

備前市事務事業評価表

事務事業名	土地開発公社事業		コード	06-01-12-11
			担当課・係	財政課・財産管理係
			担当者	植田明彦
事業実施期間	平成18年度		電話	0869-64-1811
総合計画 事業(政策)体系	大項目(基本目標)	健全で自立したまちづくり		
	中項目(基本施策)	簡素で効率的な財政運営		
	小項目(施策)	その他事務管理(財産管理)		

事業について	
目的 (何のために)	用地を必要とする公共事業の円滑な執行を図るため、公共用地を先行して取得する。
対象 (誰・何を対象に)	市民、市
内容	公共用地の先行取得

事業の結果			
実施項目	17年度	18年度	
	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
保有土地件数		10 件	
保有土地残高		414,774 千円	
内長期(5年以上)保有件数		9 件	
内長期(5年以上)保有残高		348,706 千円	

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等
	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担
	市債	市債	市債	市債	市債	市債	市債	市債
合計	0	0	合計	4,686	一般財源等	1,998	合計	0
	一般財源等	一般財源等			一般財源等			一般財源等

結果指標	必要人員	人	0.15	人
	結果指標名		長期(5年以上)保有土地残高	
	結果指標量		348,706	
	単位		千円	
	対前年比	-	0.00%	
	活動にかかるコスト	円	1,998,000	円
	単位当たりコスト	円		円
結果指標	結果指標名			
	結果指標量			
	単位			
	対前年比			
	活動にかかるコスト	円		円
	単位当たりコスト	円		円

事業の成果		
どのような成果を得ようとしているか	先行取得した土地の早期買戻しの実施	
成果指標名	保有土地対長期保有土地比率	
	式又は説明	
	長期(5年以上)保有土地残高/土地保有残高×100	
	17年度	18年度
成果指標量		84パーセント
対前年比	-	#VALUE!
到達目標値	25パーセント	到達目標年度
		平成28年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等: 公有地の拡大の推進に関する法律
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映しやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている

平成19年度の状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
現在のところ、用地取得の計画はない。		
目標値	結果指標量	結果指標量
	成果指標量	

総合評価	評価区分 <A~E>
市の財政状況により原会計の買戻しが進んでいないが、依頼により先行取得しており年次の買戻しの方法等検討していく。	C

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
		<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果